

\*\*\* 環境改善活動 \*\*\*

4月に行われた“環境改善推進会議”では、各チームの第1Sの活動状況・結果等を発表して頂きました。その中から改善事例を紹介します。

□ エア駆動式増圧機器より効率が良い

ブースターコンプレッサー（電気駆動式増圧機器）導入 FJPT

ある部品の立ち上げにて、クランプ時に切粉が噛み込む問題がありました。

原因調査を行い、ブローの圧力不足が影響していると判断し、ブースターコンプレッサーを取付けました。

ブースターコンプレッサーは電気駆動で増圧し、既存のエア駆動式増圧機器に比べ、工場エアの使用量が約半分にになり電力使用量が削減できます。



現在、エア駆動式は、83台使用中（第1工場）  
 ≪全てを、ブースターコンプレッサーに交換すると≫

投資額 27,650千点

・電力使用の削減効果

88万kWh/年（14,464千点/年） ← 2年で投資額を上回る

≪今後の計画≫

年間20台の交換（4年強で、83台が完了）

□ ブローチ盤 油圧ユニットを省エネハイブリッド式へ FJPT



BJ-23Lブローチ盤の油圧ユニットを省エネハイブリッド式に置き換えました。埋め込み磁石型同期モーターとインバータの組み合わせにより、画期的な省エネ効果があるハイブリッド式です。

電力使用量は、従来比、運転時22%削減・待機時44%削減になります。

改造前：運転時8.63kW 待機電力7.57kW

改造後：運転時6.68kW 待機電力4.23kW

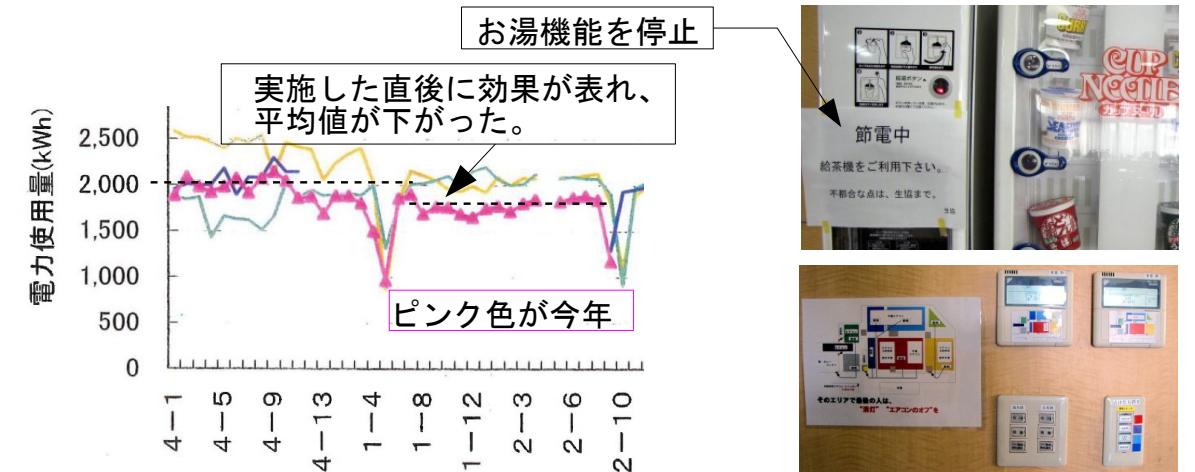
・電力使用の削減効果

4,128kWh/年（62千点/年）

回覧確認欄


□ 食堂 照明・自販機等の電力使用量の削減 本社部門

カップヌードル：専用湯沸し機を停止させ、給茶機の利用に変更しました。  
 電灯とエアコンのスイッチ：どこの場所が表示し、こまめに切るようになりました。



□ “水銀灯の高効率蛍光灯化と、クレーンのインバーター化” APLT

第7工場は水銀灯を高効率蛍光灯に、第3工場は2.8tクレーンをインバーター方式に更新し、電力使用量を削減しました。

□ “マンネリ不良の改善” FPPT

PNC01Lでは、昨年11月度の6,656ppmから、スライドベースの形状見直しや寸法出し不良対策により、827ppmまで低減しました。

□ “ガス炉に更新と、排熱利用” FSPT

A2電気炉をA8ガス炉(5月設置、現在調整中)に更新することと、ガス炉の排熱を洗浄機の温水の加熱に利用して、CO2排出量が243.6t-CO2/年削減できそうです。

【環境豆知識】 水の洗浄力を高める魔法のボール (環境省 広報誌より)  
 「エコウォッシュボール」 “洗剤が5分の1に”

洗濯機に入れるだけで、水の洗浄力を高めてくれるというすぐれモノ。このボールの中には3種類のセラミックボールが入っており、それらが水の分子を細かくしてくれることで洗浄力がアップし、カビやバクテリアを抑えてくれる効果も期待できます。このボールを使えば、洗剤はいつもの5分の1でOK。



約2,500円/個